

辱知生川路寬堂再拜教育

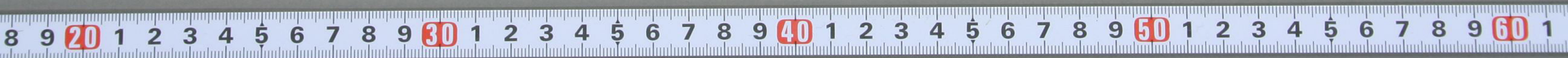
外務大臣大隈伯爵殿閣下謹啓  
先年米寬堂風塵、忽にたれにナラズ  
閣下執事、二方侍侍通リ近年備  
後國之山村、移住し、当地方青年  
之教育、從事、兵卒、府時、事  
邸、之稱、婦と仰い、る、不、お、付、云、不、本  
喜、し、玉、紙、筆、雜、書、を、生、備、同、休、  
と、実、ニ、之、殆、を、極、め、り、

閣下海山、寛仁と仰い、た、如、く、生、し、多、罪  
と、免、し、終、心、生、と、一、心、膺、と、は、云、ひ、ま、る  
と、と、存、先、之、み、生、之、情、願、何、分  
之、ら、歎、慮、を、巧、く、幸、甚、と、云、限、

生、有、て、近、口、侍、中、に、付、て、今、般、我、國、と  
暹羅國と通商條約、締、結、  
可、成、と、あり、中、果、し、て、結、約、し、日、我  
領事館、を、暹羅國、首、府、  
布、之、の、設、置、を、成、す、存、在、然、生

義、往、年

閣下、特、恩、を、蒙、り、暹羅國、視、察、し  
命、を、辱、ふ、し、日、國、に、拜、謝、し、米、同、國



義徳年

國下の特恩を蒙り暹羅國視察し  
命を辱ふし曰國の事越え来り同國

大臣紳士其勿と交際自信とし  
御彼國の事情も通し心は生

然る力も不量思ふも願て以錢  
石皮し此才も生れ九萬一右暹羅

舊縁を以て有新人遣し領事  
たる候補の生を以て採用し生る可

計申す安れ生義徳年  
國下の特恩を蒙り不偏に奉仕候

尚六年万も職の益を以て  
復元し資格も保存し所事

孝有り友有り若希望心一り難  
少生、小生義三思し是道失敗

失敗をせぬ何事か成し得し可  
子、碌、老年、中、申、際、以

遠い、精神、勤、少年、不  
後と存れ且身體も健全と極め熱

常寒地、入るも不條、依て  
何事か成

國下の特恩下たり幸栄と辱ふし  
大馬之字も執り来り夙夜苦心

孝、萬一  
國下の特恩、依り人、出、計

閣下の管下たる一幸栄と辱し  
 大馬之受と執し志と夙折苦心  
 幸、萬一  
 閣下の高窓、依り人而出即  
 所謂會稽の恥と雪ま  
 安んず  
 閣下の鴻恩海岳を、強く  
 難忘と生と存、素より万一新  
 幸栄と辱し一時期、小志翼、勉  
 勵を化し申上り、  
 身職分と盡し、  
 鴻恩、身披り申す、  
 出ぬ不願多罪敢て自由、情願  
 閣下、  
 顧慮汝成下り、  
 年々也、  
 年比

明治廿九年十二月 川島寛也  
 又詳

東京市麹町区南門内

裏書段ノ閣 五七

大隈外務大臣殿

法執事ノ中候



閣下之鴻恩海岳子孫永志  
難忘之矣素有一新之  
幸榮之辱亦一幸也  
勸之化上申上之  
身職分之盡一  
鴻恩之牙拔可申之  
出而不顧多罪敢  
之はは誠信至之  
閣下之  
顧慮汝成下之  
年也欣首多

明治廿九年十二月 川路實志 又詳

東京市麹町区南門内

裏霞ノ閣

五七外

大隈外務大臣殿

法執事申候



備後國你津郡

你津村

川路實志



十一七